

## 危険ドラッグは「買わない！ 使わない！かかわらない！」

健康福祉部長寿健康づくり室  
(あいあい ☎84-3316)



危険ドラッグは「合法ハーブ」などと称して、お香やバスソルトのような形で売られています。

麻薬や覚せい剤などの規制薬物よりも危険な物質が含まれている場合もあり、これらを使用すると、意識障害、おう吐、けいれん、錯乱などを起こし、一度の使用でも死につながる可能性があります。

また、1回だけと思って使用しても、薬物の依存性と耐性により使用する量や回数が増え、どうしようもない悪循環に陥ります。そうすると自分の意志だけでは止めることはできません。

人生を台無しにしないように、絶対に危険ドラッグには手を出さないでください。

### 薬物乱用防止相談窓口

▷三重県健康福祉部薬務感染症対策課(☎059-224-2330)

▷三重県こころの健康センター(☎059-223-5243)

### 生活資金の貸付制度を設けています

東海労働金庫亀山支店(☎82-8111)、環境産業部商工業振興室(☎84-5049)

市では勤労者の生活を支援するため、東海労働金庫と協力して、次の貸付制度を設けています。

貸付を希望する人は、東海労働金庫亀山支店へ直接お申し込みください。

### 勤労者生活資金貸付

**用途** 市内に居住する勤労者の生活(教育、医療・介護、出産・育児、自動車)に必要な資金

**融資額** 200万円以内

**融資期間** 10年以内(教育資金は15年以内)

**利率** 東海労働金庫所定金利より0.3%優遇

### 亀山里山公園「みちくさ」 亀山森林公園「やまびこ」 開園時間を短縮します！

環境産業部環境保全室(☎82-8081)、環境産業部森林林業室(☎84-5069)

亀山里山公園「みちくさ」と亀山森林公園「やまびこ」の開園時間を次のとおり短縮します。

**短縮期間** 11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

**開園時間** 午前8時30分～午後4時



「みちくさ」

「やまびこ」

## シリーズ 認知症

Vol.7 ご存じですか？

### 認知症初期集中支援チーム



認知症かもしれないと思い始めてから、最初に医療機関にかかるまで平均9.5カ月とされています。どんな病気でも同じですが、早期に発見し早期に対応すれば、本人にとっても家族にとっても、その後の生活が大きく変わります。

### 【認知症初期集中支援チームとは？】

複数の専門職が早期に関わり、認知症の症状が悪化してしまう前に、医療や介護サービスを利用しながら自立した生活を送れるよう支援します。亀山市では、亀山地域包括支援センター「きずな」(あいあい1階)に設置しています。

### 支援の対象となる人(次のすべてを満たす人)

- ①40歳以上の市内で在宅生活をしている人
- ②認知症の疑いがある人や認知症の診断を受けている人またはその家族

### 「認知症」早期発見のめやす(抜粋)

～認知症の人と家族の会作成～

#### ●状態をチェック☑してみましょう！

- しまい忘れや置き忘れが増え、いつも探し物をしている
  - 料理、片付け、計算、運転などのミスが多くなった
  - 些細なことで怒りっぽくなった
  - 「頭が変になった」と本人が訴える
  - 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
  - 約束の日時や場所を間違えるようになった
- ※医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。



### 問合先

亀山地域包括支援センター「きずな」  
(あいあい ☎83-3575)